

# G-NETしが推進員、しがWO・MANネット研修会 開催要綱

## 1 趣 旨

平成23年3月11日に発生した東日本大震災被災地においては、避難所における女性への配慮不足や女性リーダーの必要性、震災ストレスによる女性への暴力など多くの課題が見られ、改めて、性別役割分担意識を見直し、政策方針決定過程へ女性が参画することの必要性が高まっているところである。

第3次男女共同参画基本計画においても、重点分野の中に第14分野として「地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進」が挙げられている。

この研修会では、男女共同参画の視点から、東日本大震災被災地の現状や課題から防災に関する意識や取組を学び、これからの活動について意見交換することで、来年度以降の地域実践に生かすことを目的とする。

- 2 対象者 G-NETしが推進員（登録者36名）  
しがWO・MANネット登録団体代表（登録団体67団体）  
（市町男女共同参画担当者、市町防災担当者、テーマに関心のある県民）

- 3 開催日時 平成24年（2012年）2月26日（日）13：30～16：30

- 4 場 所 県立男女共同参画センター 視聴覚室

## 5 内 容

開会（13：30～13：40）

所長挨拶・日程説明

第1部 講演（13：40～15：30）

テーマ「（仮）災害時のリーダー・団体の役割

～その時、何が必要か。何ができるか。男女共同参画の視点から～」

講師 田端八重子さん（もりおか女性センター センター長）

第2部 報告・連絡（15：40～16：30）

①平成23年度G-NETしが推進員の活動報告

②平成23年度しがWO・MANネットの活動報告

③平成24年度事業について